

医療事故情報収集等事業 第79回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2024年7月～9月）

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2024年			合計
	7月	8月	9月	
報告義務対象医療機関による報告件数	443	445	469	1,357
参加登録申請医療機関による報告件数	60	89	72	221
報告義務対象医療機関数	275	275	275	—
参加登録申請医療機関数	3,282	3,395	3,486	—

(第79回報告書 16頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2024年7月～9月	
	件数	%
薬剤	99	7.3
輸血	6	0.4
治療・処置	432	31.8
医療機器等	33	2.4
ドレーン・チューブ	87	6.4
検査	87	6.4
療養上の世話	406	29.9
その他	207	15.3
合計	1,357	100.0

(第79回報告書 17頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 4,114（事例情報報告参加医療機関数 2,662施設を含む）
- 2) 報告件数（第79回報告書 20頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：303,056件
 - ②事例情報報告件数：9,111件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 病棟・部署の定数配置薬に関連した事例 【24～47頁参照】
- (2) 画像診断報告書は「既読」であったが、読影結果に対する治療開始が遅れた事例 【48～62頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 免疫抑制・化学療法によるB型肝炎ウイルスの再活性化(医療安全情報No.171) 【69～80頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<https://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。